

編修趣意書

教育基本法との対照表

※受理番号	学校	教科	種目	学年
106-158	高等学校	芸術科	書道 I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
38・光村	書 I ・ 038-901	書 I		

▶ 1. 編修の基本方針

みんなで書道を楽しもう。



書道が得意な生徒もそうでない生徒も、全ての高校生が書と向き合い、自分らしい表現や好きな書に出会える教科書をめざし、次の点を柱に編修しました。

感じる

鑑賞・臨書教材では、原跡に迫る高精細な図版を掲載しています。「本物」から感じ取ることのできる書の真髄は、生徒の感性を豊かにし、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばします。

学ぶ

生徒が書で表現することの楽しさや喜びを体感できる構成をめざしました。学びやすさを追求し、達成感をもって取り組める構成は、生徒の主体的な学習姿勢を育成します。

考える

生徒が自ら考えて、古典や名筆を自分の書に落とし込んでいく過程を重視しました。じっくりと鑑賞したり、臨書を繰り返したりしながら、表現や構成美について考え、理解を深めます。

特色

1

書道が 好きになる

「記憶に残る体験」ができる教材を取り上げ、生徒が書に興味を持ち、主体的に学ぶことで自分の書に向き合うことができるよう構成しました。

特色

2

表現と鑑賞の力が、 着実に身につく

書写で培った能力を基礎としながらも、厳選された古典教材を学習することにより、表現力と鑑賞力を相乗的に育みながら自己表現へと展開できる内容をめざしました。

特色

3

書文化への 関心を高める

書の伝統と文化について、さまざまな角度からアプローチすることで、その理解を深めて文化に親しみ、次世代へ継承していく態度を育成していくことをめざしました。

特色

1

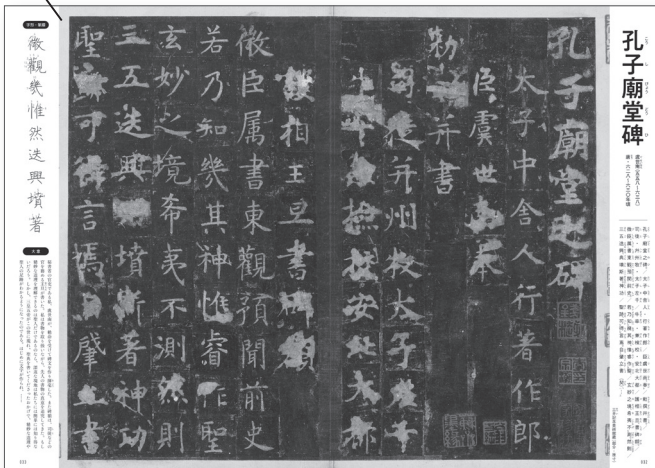
書道が好きになる



原跡に迫る高精細な図版

「本物」にこだわった教材で、生徒の感性を高めます。

古典・古筆の教材は、生徒の感性を高める大切な教材であるため、極めて鮮明で臨場感あふれる高精細の図版を掲載しています。特に、書の基礎を養う古典教材は、剪装本や卷子本の状態そのままを見開きで掲載し、教材の価値を高めるよう追求しました。色調についても実物との校正を繰り返し、原跡に近づくよう追求しました。



p.32-33「孔子廟堂碑」



「言葉」を大切にした編修

「言葉」を「書」で表現することの魅力を伝えます。



巻頭 口絵



p.104-105「漢字仮名交じりの書とは」

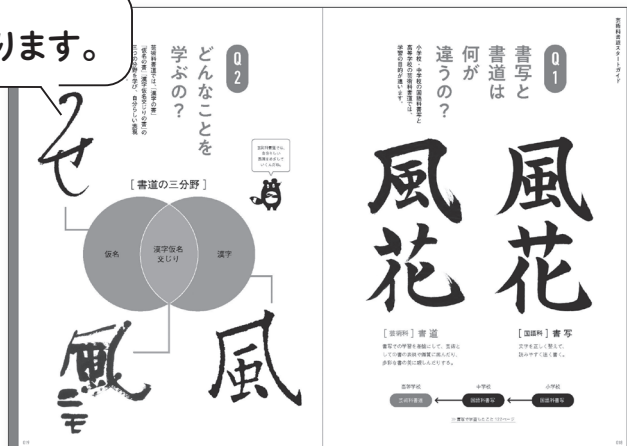
巻頭や扉には、本や漫画から引用した書に関する言葉を掲載しました。また、「漢字仮名交じりの書」には、言葉に着目させる教材を掲載しています。作例に登場する語句を含め、教科書全体を通して、言葉を大切に編修を行いました。



「芸術科書道スタートガイド」

中学校国語科書写からの、円滑な接続を図ります。

巻頭に「芸術科書道スタートガイド」を新設し、中学校国語科書写からの円滑な接続を図るとともに、芸術科書道での見通しがもてるように配慮しました。Q&A形式で、「書写と書道は何が違うの?」「どんなことを学ぶの?」「どのように学ぶの?」といった生徒の本質的な疑問にしっかりと答えます。



p.17-24「芸術科書道スタートガイド」

特色 2 表現と鑑賞の力が、着実に身につく

✓ 見やすく、学びやすい構成

どのような特徴や書風を意識して書くか、ひと目でわかります。

目標

【目標】

古典教材を通して何を学習するのかを、明確に示しました。

【用筆・字形のポイント】

その書の特徴がよく表れている部分を取り上げ、「用筆POINT」「字形POINT」の二つの観点から、古典の特徴を明示しました。

【臨書のポイント】

実際の臨書の際に気をつけるポイントを、具体的に示しました。

【古典の概要】

古典の背景やエピソードを端的に記しました。さらに、「何を書いてあるの?」「虞世南はどんな人?」など、生徒の知的好奇心を喚起するQ&Aや、参考写真を掲載しました。



p.34-35「孔子廟堂碑」

【二次元コード】

【集字・拡大図版】

鮮明な図版を、裁ち落として大きく掲載しました。ページを折り返せる中綴じ製本のため、高精細な古典画像を机上に置いて臨書できます。

基本となる古典は4ページ構成とし、前半2ページは古典を見開き・原寸大で掲載、後半2ページは古典の特徴や臨書のポイントを明示して、学習内容の焦点化を図りました。学習指導要領における〔共通事項〕に配慮した構成を実現し、表現と鑑賞の基礎的な能力を着実に身につけることができます。

特色 3 書文化への関心を高める

✓ 「SHO」コーナーの新設

日本の書文化と世界の関わりを取り上げ、生徒の視野を広げます。

世界に広がる日本の書文化を紹介する、「SHO」のコーナーを新設しました。国際化の時代に生きる生徒たちの、書の伝統と文化に対する興味・関心を高めます。

SHO

- p.11 印に魅了された研究者
- p.74 英語で書道を伝えよう
- p.77 仮名の発達と女流文学の隆盛
- p.120 書道が世界をつなぐ
- p.127 和紙が支える世界の文化財



p.74 コラム「世界に広がる書道」

2. 対照表

図書の構成・内容		特に意を用いた点や特色	該当箇所
巻頭 芸術科書道スタートガイド		・巻頭に「芸術科書道スタートガイド」を設け、国語科書写と芸術科書道の違いや、何を、どのように学ぶかを示すことで、主体的に学習に取り組む態度を養えるよう配慮しました。【第二号】 ・全編を通して男女の平等に配慮し、写真等に学習上の偏りがないように留意しました。【第三号】	表2 p.17-24
篆刻 刻字ブック		・篆刻(朱文印・白文印)および刻字(陰刻・陽刻)の制作の手順を、写真や図を用いて丁寧に示すことで、生徒の創造性を伸ばすよう配慮しました。【第二号】	p.1-16
1 漢 字 の 書	はじめに 漢字の変遷とさまざまな書体	・漢字の書体の変遷や、仮名の成り立ちを知ることによって、我が国の伝統と文化および他国の文化を尊重する態度を養えるよう配慮しました。【第五号】	p.26-27
	文字の造形を学ぶ〈楷書〉 あなたは、どの楷書が好き？ 唐の四大家に学ぶ、楷書の基本 孔子廟堂碑 九成宮醴泉銘 雁塔聖教序 顔氏家廟碑 鑑賞を始めよう 牛嶺造像記 鄭義下碑 [コラム]「摩崖」の書 隅寺心経	・漢字の書に関する知識が幅広く身につくよう、楷書の基本となる古典教材は、剪装本や卷子本の紙面を原寸大で掲載し、臨場感のある鑑賞ができるよう配慮しました。また、鑑賞・臨書のポイントや古典の概要解説を、丁寧に示しました。【第一号】 ・好きな古典を選び、その理由を話し合う活動を通して、互いを尊重しながら創造性を培えるよう配慮しました。【第二号】 ・切り立った岩に刻された「磨崖の書」を取り上げることで、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養えるよう配慮しました。【第四号】	p.28-55
	文字の造形を学ぶ〈行書〉 蘭亭序 争坐位文稿／蜀素帖 風信帖 三筆・三跡の書	・漢字の書に関する知識が幅広く身につくよう、行書の基本となる古典教材には、鑑賞・臨書のポイントや古典の概要解説を、丁寧に示しました。【第一号】	p.56-63
	文字の造形を学ぶ 〈草書・隸書・篆書〉 真草千字文 曹全碑 泰山刻石	・漢字の書に関する知識が幅広く身につくよう、楷書・行書の他にも、草書・隸書・篆書の古典を取り上げ、基礎的な知識や技能を丁寧に示しました。【第一号】	p.64-69
	創作する 古典を生かした創作 創作例 [コラム]世界に広がる書道	・創作の手順を、写真や創作例を用いて三つのステップで丁寧に示すことで、生徒の創造性を伸ばすよう配慮しました。【第二号】 ・コラムでは、世界に広がる日本の書道文化を取り上げ、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛し、文化の継承を意識できるよう配慮しました。【第五号】	p.70-74
2 仮 名 の 書	はじめに 仮名の成立と種類	・仮名の成り立ちや、仮名の発達によって「源氏物語」等の仮名文学が花開いたことを知ることによって、我が国の伝統と文化を尊重する態度を養えるよう配慮しました。【第五号】	p.76-77
	文字の造形を学ぶ 仮名の筆使い 平仮名 変体仮名 蓬萊切 高野切第三種 連綿の書き方 あなたは、どの表現が好き？ (関戸本古今和歌集／元永本古今和歌集)	・仮名の書に関する知識が幅広く身につくよう、基本となる古筆教材は、卷子本の紙面を原寸大で掲載し、臨場感のある鑑賞ができるよう配慮しました。また、基礎的な知識や技能を丁寧に示しました。【第一号】 ・平仮名や数種類の変体仮名を取り上げ、仮名の成立過程における先人の創意工夫を知ることによって、伝統と文化を尊重しながらも、創造性を培えるよう工夫しました。【第二号】	p.78-91
	構成を学ぶ 継色紙 寸松庵色紙／升色紙 受け継がれる仮名の書	・先人が培ってきた仮名の構成美を取り上げることで、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛し、文化の継承を意識できるよう配慮しました。【第五号】	p.92-97
	創作する 古筆を生かした創作 創作例 [コラム]美しい料紙の世界	・創作の手順を、写真や創作例を用いて三つのステップで丁寧に示すことで、生徒の創造性を伸ばすよう配慮しました。【第二号】 ・創作例は、自然について詠んだ和歌等を題材とすることで、自然や環境への意識をもたせるよう配慮しました。【第四号】	p.98-102
3 漢 字 仮 名 交 じ り の 書	はじめに 漢字仮名交じりの書とは 生きた「言葉」を書く あなたは、どの書が好き？	・身近な詩や歌詞を題材とした名筆を取り上げることで、漢字仮名交じりの書に親しみをもち、学習への意欲を高められるよう工夫しました。【第一号】	p.104-107
	創作する 好きな言葉を書こう 表現の幅を広げよう 文士の書を味わおう 好きな書を見つけない行こう [コラム]「思い」を書で表現する	・名作の直筆原稿を取り上げ、独特な美意識に貫かれた手書き文字を鑑賞することで、書が日常に根づいていたことを理解させるとともに、幅広い教養を身につけられるよう配慮しました。【第一号】 ・街に息づくさまざまな書を取り上げ、日常的に見られる看板や扁額が書道の一分野であることを知ることによって、文字文化への興味・関心を高めると同時に、社会の形成に参画する意識を高められるよう工夫しました。【第一号】【第三号】 ・創作の手順を、写真や創作例を用いて三つのステップで丁寧に示すことで、生徒の創造性を伸ばすよう配慮しました。【第二号】	p.108-120

図書の構成・内容		特に意を用いた点や特色	該当箇所
資料	書写・書道の基本	・中学校で学習する書写の学習要素をまとめることで、幅広い知識と教養を身につけるとともに、日常への定着を図れるよう工夫しました。 【第一号】 ・筆・紙・墨・硯の産地や製造工程を詳しく紹介することで、職業および生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うとともに、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛し、文化の継承を意識できるよう配慮しました。 【第二号】【第五号】	p.122-127
	生活の中の書	・手紙の書き方や伝統的な表書きの書式等、学校生活および日常生活の中で使用されるさまざまな書式を学ぶことで、書道での学習を生徒の日常に生かせるよう配慮しました。 【第三号】	p.128-133
	書道事典	・書道の基礎的な用語をまとめ、本文中の主な掲載ページを付すことで、書道に関する幅広い知識が身につくよう配慮しました。 【第一号】 ・日本と中国の書道史を関連づけて示し、書を通して日本と中国が交流・発展してきたことを学ぶことで、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるよう配慮しました。 【第五号】	p.134-139
巻末折込	龍門石窟の書 蘭亭序／風信帖	・「龍門石窟の書」「蘭亭序」「風信帖」の折込資料を配し、古典の歴史的背景などを取り上げることで、書に関する知識を幅広く身につけると同時に、伝統文化を尊重する態度を養えるよう工夫しました。 【第一号】【第五号】	p.140-表3

▶ 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

学習上の参考にするための資料

教科書紙面に、「二次元コード（QRコード）」がある教材では、タブレット端末を使って、運筆動画や篆刻・刻字の動画など、さまざまな資料を閲覧することができます。



運筆動画（漢字）

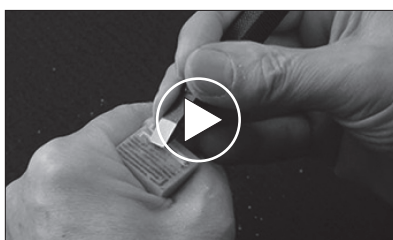


運筆動画（漢字）



運筆動画（仮名）

二次元コードコンテンツ目次



動画（篆刻）



動画（刻字）

特別支援教育への配慮

ユニバーサルデザイン・カラーユニバーサルデザインの観点から、全ての生徒に使いやすい教科書をめざしました。教科書の全ページについて、専門家の校閲を受けています。

学習支援上の配慮

- ・特別支援教育の専門家による全ページの校閲を受け、情報を精選し、大切なことがひと目でわかる、すっきりとしたレイアウトを実現しました。

色覚の多様性への配慮

- ・カラーユニバーサルデザインの専門家から校閲を受け、文字や図表などに複数の色を用いるときは、だれもが明確に識別できる色の組み合わせになるよう配慮しました。



編修趣意書

学習指導要領との対照表、配当授業時数表

※受理番号	学校	教科	種目	学年
106-158	高等学校	芸術科	書道 I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
38・光村	書 I・038-901	書 I		

1. 編修上特に意を用いた点や特色



特色 1 迫力の巻末折込ページ

—— 臨場感あふれるレイアウトで、生徒の感性に響く紙面を展開しました。

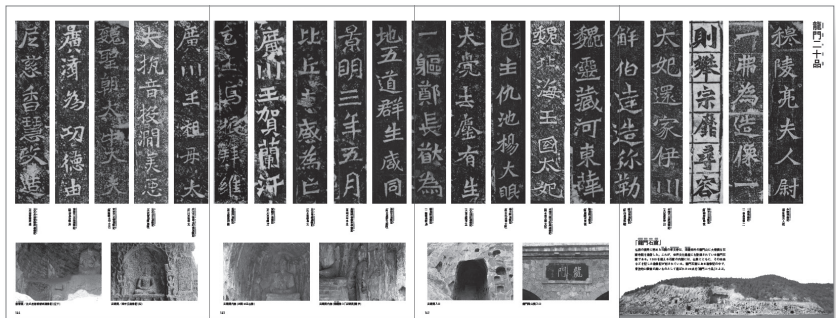
巻末に、「龍門石窟の書」「蘭亭序」「風信帖」の折込資料を収録しました。原跡に迫る高精細な画像と臨場感あふれるダイナミックなレイアウトで、書の美しさを存分に伝えます。

龍門石窟の書

造像記の名品「龍門二十品」全点に加え、龍門石窟の写真資料も掲載しました。

蘭亭序／風信帖

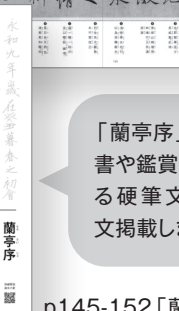
墨色まで鮮明な原寸大全景図版を掲載。実物を手に取るように鑑賞できます。



p141-144「龍門二十品」

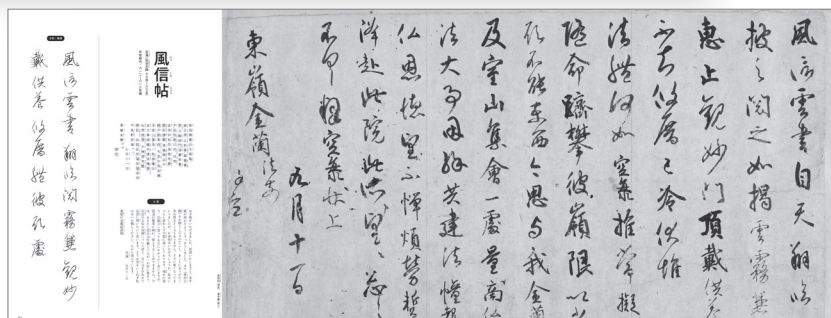
「MANGA 書人伝」

生徒の書道に対する親しみやすさの向上をめざし、書道史上の人物のエピソードを漫画で紹介するコーナー「MANGA 書人伝」を新設しました。



「蘭亭序」には、臨書や鑑賞の参考になる硬筆文字を、全文掲載しました。

p145-152「蘭亭序」



p153-156「風信帖」



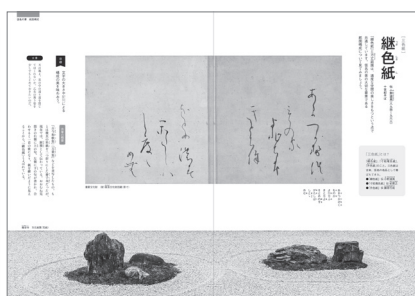
書を学ぼうえて基本となる古典・古筆・名筆を重点的に扱い、字形や用筆の知識・技能を習得できるようにしました。そのうえで、それ以外の多彩な書風に触れ、表現や鑑賞を広げられるようにしました。古典・古筆は、諸本の中から最良のものを選り、その書に特有の書風や字形・用筆が見られる部分を採用しました。

掲載古典一覧

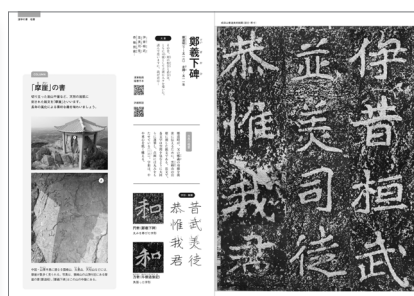
領域	書体	基本となる古典・古筆・名筆	表現を広げるための古典・古筆・名筆	それ以外の古典・古筆
漢字の書	楷書	「孔子廟堂碑」 「九成宮醴泉銘」 「雁塔聖教序」 「顔氏家廟碑」	「牛橛造像記」 「鄭義下碑」 「隅寺心経」	「甲骨文」 「小克鼎」 「礼器碑」 「一弗造像記」「始平公造像記」 「北海王元詳造像記」「解伯達造像記」 「魏靈藏造像記」「北海王國太妃高造像記」 「楊大眼造像記」「比丘道匠造像記」 「鄭長猷造像記」「孫秋生造像記」 「高樹解伯都等造像記」「比丘惠感造像記」 「賀蘭汗造像記」「馬振邦造像記」 「広川王祖母太妃侯造像記」 「比丘法生造像記」「安定王元燮造像記」 「齊郡王元祐造像記」 「比丘尼慈香慧政造像記」
	行書	「蘭亭序」	「争坐位文稿」 「蜀素帖」 「風信帖」	「灌頂歴名」 「光定戒牒」 「伊都内親王願文」 「智証大師諡号勅書」 「詩懷紙」 「白氏詩卷」
	草書	「真草千字文」		
	隷書	「曹全碑」		
	篆書	「泰山刻石」		
仮名の書		「蓬萊切」 「高野切第三種」	「関戸本古今和歌集」 「元永本古今和歌集」 「継色紙」 「寸松庵色紙」 「升色紙」	「隅田八幡神社人物画像鏡銘」 「正倉院仮名文書」 「綾地切」 「高野切第一種」 「方丈記」 「本願寺本三十六人家集」
漢字仮名交じりの書		金子鷗亭 高村光太郎、日比野五鳳、青木香流、會津八一、町春草 正岡子規 「東大寺切」、小林一茶、夏目漱石 芥川龍之介、森鷗外、樋口一葉		



p.114-115「文士の書を味わおう」



p.92-93「継色紙」



p.52-53「鄭義下碑」

特色

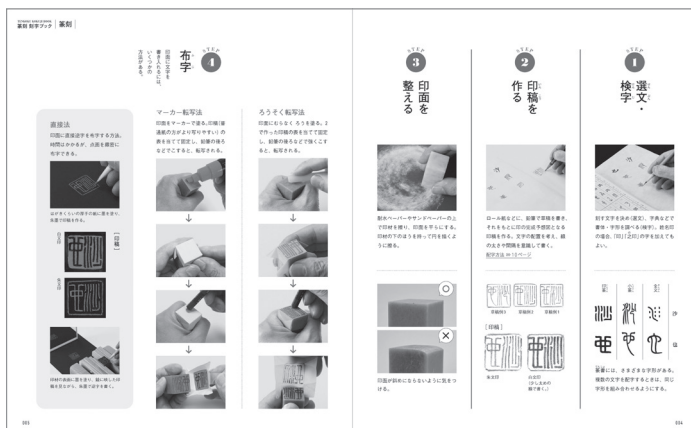
3

「篆刻 刻字ブック」

—— 取り外せる小冊子で、学習時期を選ばず、学校や生徒の実態に応じて活用できます。

「篆刻 刻字ブック」は、取り外し可能な AB 判の小冊子としてまとめ、いつでも活用できる仕様にしました。篆刻は白文印・朱文印の制作工程を、刻字は陽刻・陰刻の制作工程を写真付きでわかりやすく示し、さまざまな制作の際に参考にすることができます。

取り外し可能な別冊仕様!



p.1-16
「篆刻 刻字ブック」

「布字」について、3パターンの方法を掲載。学校の実態に合った方法を選んで制作することができます。

特色

4

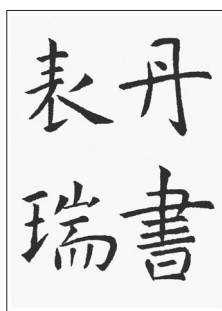
二次元コードコンテンツ

—— 学習をサポートする豊富なコンテンツで、生徒の学びを深めます。

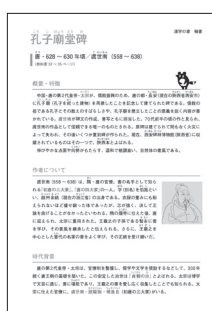


教科書紙面に「二次元コード」のある教材では、タブレット端末やスマートフォンを使って、「漢字の書」「仮名の書」「漢字仮名交じりの書」「篆刻 刻字」「資料」の各分野の多様なコンテンツを閲覧することができます。

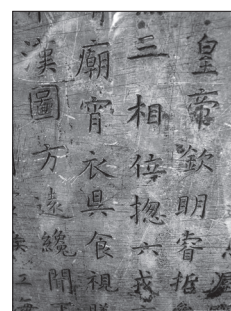
二次元コードコンテンツ目次



臨書手本



詳細解説



写真資料



運筆動画



文房四宝マップ



世界書道マップ

▶ 2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所
		A 表現	B 鑑賞 (1)	〔共通事項〕(1)	内容の取扱い	
巻頭 芸術科書道スタートガイド		(1) ア [ア] [イ] [ウ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ] (2) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ] (3) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] [ウ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (9) (10)	表2 p.17-24
篆刻 刻字ブック		(1) ア [ア] [イ] [ウ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ] (2) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ] (3) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] [ウ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (5) (6) (10)	p.1-16
1 漢字の書	はじめに 漢字の変遷とさまざまな書体		ア [ア] イ [イ] [ウ]	ア・イ	(1)	p.26-27
	文字の造形を学ぶ〈楷書〉 あなたは、どの楷書が好き？ 唐の四大家に学ぶ、楷書の基本 孔子廟堂碑 九成宮醴泉銘 雁塔聖教序 顔氏家廟碑 鑑賞を始めよう 牛橛造像記 鄭義下碑 〔コラム〕「摩崖」の書 隅寺心経	(2) ア [ア] イ [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (4) (5) (7) (9) (10)	p.28-55
	文字の造形を学ぶ〈行書〉 蘭亭序 争坐位文稿／蜀素帖 風信帖 三筆・三跡の書	(2) ア [ア] イ [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] [ウ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (4) (5) (7) (10)	p.56-63
	文字の造形を学ぶ〈草書・隸書・篆書〉 真草千字文 曹全碑 泰山刻石	(2) ア [ア] イ [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] [ウ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (4) (5) (7) (10)	p.64-69
	創作する 古典を生かした創作 創作例 〔コラム〕世界に広がる書道	(2) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (9) (10)	p.70-74

図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所
		A 表現	B 鑑賞(1)	〔共通事項〕(1)	内容の取扱い	
2 仮名の書	はじめに 仮名の成立と種類		ア [ア] イ [イ] [ウ]	ア・イ	(1)	p.76-77
	文字の造形を学ぶ 仮名の筆使い 平仮名 変体仮名 蓬萊切 高野切第三種 連綿の書き方 あなたは、どの表現が好き？ (関戸本古今和歌集／元永本古今和歌集)	(3) ア [ア] イ [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (4) (5) (7) (9) (10)	p.78-91
	構成を学ぶ 継色紙 寸松庵色紙／升色紙 受け継がれる仮名の書	(3) ア [ア] イ [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] イ [ア] [イ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (4) (5) (10)	p.92-97
	創作する 古筆を生かした創作 創作例 [コラム] 美しい料紙の世界	(3) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] イ [ア] [イ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (9)	p.98-102
3 漢字仮名交じりの書	はじめに 漢字仮名交じりの書とは 生きた「言葉」を書く あなたは、どの書が好き？	(1) ア [ア] [ウ] イ [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] イ [ア] [イ]	ア・イ	(1) (2) (3) (5) (10) (11)	p.104-107
	創作する 好きな言葉を書こう 表現の幅を広げよう 文士の書を味わおう 好きな書を見つけに行こう [コラム]「思い」を書き表現する	(1) ア [ア] [イ] [ウ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] [ウ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (5) (6) (7) (8) (9) (10)	p.108-120
資料	書写・書道の基本	(1) ア [ア]・イ [ア]・ ウ [イ] (2) イ [ア] (3) イ [ア]	ア [イ] イ [イ] [エ]		(3) (7) (10)	p.122-127
	生活の中の書	(1) ア [ア] [イ] [ウ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ] (2) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ] (3) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ]	ア [イ]		(3) (7) (10)	p.128-133
	書道事典	(1) ア [ア] [イ] [ウ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ] (2) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ] (3) ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] ウ [ア] [イ]	ア [イ] イ [ア] [イ] [エ]		(1) (10)	p.134-139
巻末折込	龍門石窟の書 蘭亭序／風信帖	(2) ア [ア] イ [イ] ウ [ア] [イ]	ア [ア] [イ] イ [ア] [イ] [ウ] [エ]	ア・イ	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (10)	p.140-表3